

1 子育て支援情報提供事業



いろんな媒体を使って
クロスで情報配信！

(1) 子育てガイドブックの発行（事業費 3,093,565 円）

| | |
|------|--|
| 概要 | <p>初めての子どもを持つ家庭等の育児不安の解消と、楽しい子育てに役立ててもらうことを目的として、子育てするうえで参考となる情報を盛り込んだガイドブック（2011年版）を作成し、全23市町に送付、母子手帳交付時等での配布を依頼。</p> <p>広島県の子育てポータル「イクちゃんネット」に合わせ、名称を「イクちゃんネット 子育てガイド」に変更。</p> |
| 発行時期 | 平成23年3月【2011年度版 30,000部】 |
| 内容 | <p>① 出産したら ②産後のママの体 ③赤ちゃんの病気 ④子どもの事故予防</p> <p>⑤ ちょい先パパ・ママの体験談・アドバイス ⑥子育て応援施設・制度</p> <p>⑦ 子育て相談機関 ⑧子育てサークル等の紹介 ⑨働くママ&パパ応援制度</p> <p>⑩ 子ども連れにやさしい施設</p> |

(2) 子育て情報提供体制整備事業

ア. ホームページ・ポータルサイト構築【新規】（県補助事業）（事業費 19,654,292 円※イを含む。）

| | |
|----|---|
| 概要 | <p>広島県の子育てに関するあらゆる情報を網羅した広島県の子育てポータルサイト「イクちゃんネット」を構築（平成23年4月25日開設）</p> <p>「イクちゃんネット」は、パソコン・携帯電話に加え、急激に利用者が増加しているスマートフォンにも対応。</p> <p>「イクちゃんネット」は、子育て情報満載の「子育てナビ」、利用者参加型コンテンツ、育児サークル・子育て支援サークル等専用の情報交換掲示板を備えるなど、子育て当事者のみならず、子育て支援者、NPO、企業等が利用しやすいものとした。</p> |
| 内容 | <p>○子育てナビ（シーン別、年齢別、地域別） ○お悩み相談・体験談 ○子育てサークル紹介</p> <p>○子育て応援イクちゃんサービス ○お楽しみイベント情報（西部、東部・北部）</p> <p>○投稿コーナー（今日のうちの子、今日のイクメン、キャラ弁、子育て応援メッセージ）</p> <p>○イクちゃん～子育てガイド～の全文掲載 ○ひろしまイクちゃん縁結サービス など</p> |

イ. 携帯電話・ポータルサイト構築【新規】（県補助事業）

| | |
|----|--|
| 概要 | <p>「イクちゃんネット」は、パソコン・スマートフォン・携帯電話に対応させ、いずれの媒体からもほぼ同一の情報が検索できるようにした。</p> |
| 内容 | <p>上記、ア. ホームページ・ポータルサイト構築の内容とほぼ同様。</p> |

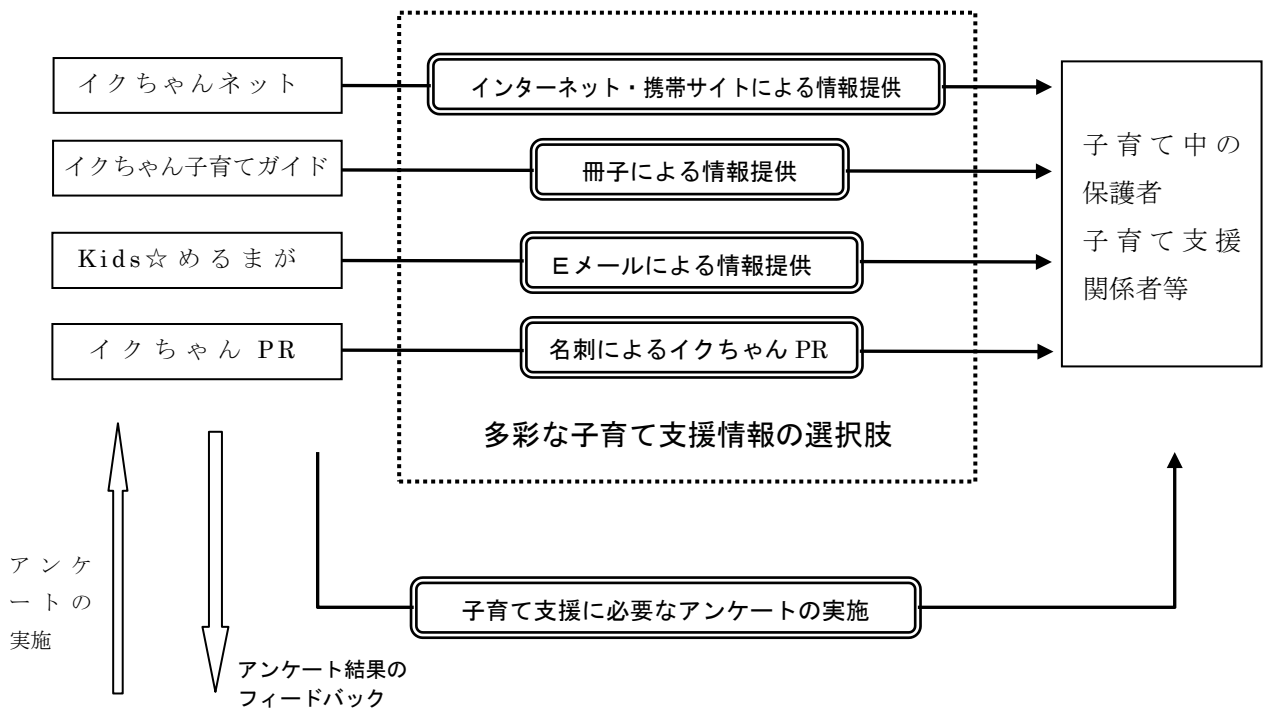
ウ. Kids情報送信サービス（事業費 960,000円のうち、880,000円はその他の事業で計上）

| | |
|------|--|
| 概要 | <p>○携帯電話により、子育て講演会等イベント情報、行政情報、緊急性を要する情報等を登録会員へメール送信（子育て支援に関するアンケート調査も実施）</p> <p>○「ちょい先パパ・ママの体験談&アドバイス」への質問やアドバイス等についても Kids 情報送信サービスを活用してキッズ会員から募集</p> <p>○企業広告（配信料1回5万円【22年度実績26件1,300千円】平成19年度から実施）について引き続き会員に配信する。…Kids 情報送信サービスの運営費に充当 <会員数 22,815人（平成23年3月末）：540人の増></p> |
| 配信時期 | 随時 ※企業広告の配信限度：月4回まで、同一企業は2回まで |
| 内容 | <p>① 親子で楽しめるイベントや子育てセミナーのお知らせ ② 感染症発生情報や医療情報</p> <p>③ 不審者情報など防犯に役立つお知らせ ④ 食中毒情報やオキシダント注意報等 ⑤ 企業商品</p> <p>⑥ 子育て中の悩みやこれに対するアドバイス募集・配信 ⑦ 会員アンケートなど</p> |

エ. イクちゃんPR事業【新規】（事業費 43,805円）

| | |
|----|---|
| 概要 | <p>広島県の子ども元気いっぱいキャラクター「イクちゃん」をPRするため、行政、子育て支援者等を対象として、名刺を作成・販売した。1件（100枚）1,300円</p> <p>販売件数 70件 { 21年度 82件 }</p> <p>収入 92,950円 { 105,910円 }</p> |
|----|---|

【子育て支援情報提供体制】



※アンケート機能については財団の「パパ・ママ応援うちの看護」をはじめ、様々な事業に活用(会員の意見を参考に運営！)

2 人材育成事業



子育て支援者、育児中のパパ・ママを
対象に研修、講座など開催！

(1) 子育て支援スタッフ研修事業（事業費 360,387 円）

| | |
|----|--|
| 概要 | 子育て支援サービスに携わる関係者に対し、幅広い領域での確かな実践力、基本的な知識を習得するための研修を実施し、県内の子育てサービスのレベルアップを図った。 |
| 回数 | 4回 |
| 内容 | <p>延べ 228 人参加。全コース受講者 19 人</p> <p>◆第 1 回 10 月 17 日（日）10：30～15：00 【受講者数 47 人】 <テーマ> 子育ての現状と働く親の子育て支援 <講師> NPO 法人新座子育てネットワーク 代表 坂本純子</p> <p>◆第 2 回 11 月 13 日（土）10：30～15：00 【受講者数 80 人】 <テーマ> 発達が気になる子どもへのアプローチ <講師> 日本福祉大学子ども発達学部 教授 渡辺顕一郎</p> <p>◆第 3 回 12 月 11 日（土）10：30～15：00 【受講者数 49 人】 <テーマ> 地域子育て資源の活かし方と連携 <講師> NPO 法人わははネット 理事長 中橋恵美子</p> <p>◆第 4 回 1 月 30 日（日）10：30～15：00 【受講者数 52 人】 <テーマ> 子育て支援現場に必要な危機管理と運営リスク <講師> 神戸常磐大学幼児教育学科 准教授 小崎恭弘</p> |

(2) 子育て支援リーダー研修事業（事業費 12,472 円）

| | |
|----|--|
| 概要 | 子育て支援サービスに携わる関係者のうち、将来、子育て支援リーダーとして活躍することが期待される者や平成 21 年度子育て支援スタッフ研修を受講した者等に対して、より専門的かつ時宜的な研修を行い、子育て支援の核となる人材のスキルアップを図った。 |
| 回数 | 1回 |
| 内容 | <p><実施日> 3 月 12 日（土）10：00～15：00 【受講者数 51 人】</p> <p><テーマ> 午前 講演会「子どもの事故は予防できる」・・・特別講座と合併開催 午後 ワークショップ「あなたが体験した子どもの事故の原因と予防を考えよう」</p> <p><講師> 広島県健康福祉局健康対策課長 岸本益実</p> |

(3) 子育て支援特別講座（事業費 150,425 円）

| | |
|----|---|
| 概要 | 子育て支援サービスに携わる関係者や子育て中のパパ・ママを対象に、全国的にも先進的な事例、取り組み等を紹介し、安心して子育てができる社会環境づくりの機運づくりを行った。 |
| 回数 | 1回 |
| 内容 | <p><実施日> 3 月 12 日（土）10：00～11：45 【参加者数 142 人※リーダー受講者含む。】</p> <p><テーマ> 「子どもの事故は予防できる」</p> <p><講師> 呉共済病院看護専門学校長 岡崎富男</p> |

(4) 放課後児童クラブ・放課後子ども教室指導員等研修事業(県委託事業) (事業費 497,019 円)

| | |
|----|--|
| 概要 | 小学生児童を対象とする指導者のうち、特に放課後児童指導員と放課後子ども教室安全管理員等を対象とした研修会を開催し、放課後児童クラブと放課後子ども教室の連携や指導員等の質の向上を図った。 |
| 内容 | 放課後児童クラブと放課後子ども教室の連携、指導員に必要な知識(講義)や技術習得(実技)を実施し、延べ234人が参加。 ◎基礎的な研修 【参加者数 133人】 (西部会場)6月28日(月) (東部会場)7月9日(金) 9:30~16:00 ★主な内容 ・よく学びよく遊べる環境づくりに向けて(広島大学教授) ・配慮を必要とする児童への対応(こども家庭センター) ・応急手当・救命措置(日赤広島県支部救急法指導員) ◎専門的な研修 【参加者数 101人】 (西部会場)7月14日(火) (東部会場)9月11日(金) 10:00~16:00 ★主な内容 ・みんなで考えよう個性的な子どもの支援(県立広島大学教授) ・子どもたちと共に楽しむあそびについて(あそび工房ゆめみ) |

(5) 親育ち応援研修等事業

ア. 親育ち応援研修人材育成(事業費 29,315 円)

| | |
|----|---|
| 概要 | 親育ち応援研修のリーダー養成に係る費用を半額助成し、財団等が実施する親育ち応援研修等の指導を行うなど、地域における親育ち応援者のスキルアップを図った。 |
| 内容 | 旅費の助成(1名)を行う。なお、決定された者については、受講した親育ち応援研修(リーダー養成)の内容を財団に報告するとともに財団ホームページにその内容を掲載。 |

イ. 親育ち応援研修(ふるさと納税活用事業に再掲)(事業費 426,269 円)

| | |
|----|---|
| 概要 | 子育て中の保護者が抱えている悩みや関心ごとについて、お互いに話し、その中で、自分にあった子育ての仕方を学び、子育ての不安の解消を図ることを目的とした、「ノーバディズ・パーフェクト・プログラム」を開催※親育ち応援研修人材育成事業で養成した親育ち応援リーダー等を活用し、大学、NPO、市町等と協働して実施した。 |
| 内容 | ・安田女子大学との共催 9/21~11/9 受講者14人 ・広島文化学園大学との共催 10/23~12/18 受講者9人 |

ウ. お父さん応援事業【新規】（県委託事業）（事業費 3,594,139円）

| | |
|-----------|---|
| <p>概要</p> | <p>父親の子育てを応援するため、父親の子育て意識醸成、仕事と子育ての両立支援のため社員研修として「お父さん応援プログラム」を実施する企業を支援した。企業研修として実施することで、男性の参加が容易となり、企業側の意識改革にもつながった。</p> <p>実施に当たって、プログラムの推進役であるファシリテーターを養成し、プログラム実施後は、実践報告会を行った。</p> <p>プログラムの対象は妻が妊娠中の男性、子育て中の父親。</p> |
| <p>内容</p> | <p>《企業》 4社 参加者 延べ70人 NHK 広島放送局, マツダエース (株), (社福) 可部大文字会, NTT 西日本-中国</p> <p>《地域》 7団体 参加者 延べ62人 庄原子育て支援センター, 呉市すこやか子育て支援センター, 海田町ひまわりプラザ子育て支援センター, (社福) 誠和保育園・こどもステーション, (社福) 光生会保育所ひかり学園 なぎさ若竹保育園子育て支援センター, 広島市健康づくりセンター健康科学館</p> <p>【ファシリテーター養成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施方法 NPO 法人新座子育てネットワークに委託して実施 ・受講者 23人 (うち, 4人が認定ファシリテーターとなった。) <p>【実践報告会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成23年2月26日(土) 10:00~12:00 ・報告, パネルディスカッション <p>企業担当者: NHK 広島放送局 地域担当者: なぎさ若竹保育園子育て支援センター 受講者代表: マツダエース (株) ファシリテーター : お・の・み・ち きゅうびい mama コメンテーター : NPO 法人新座子育てネットワーク 代表 坂本純子</p> |

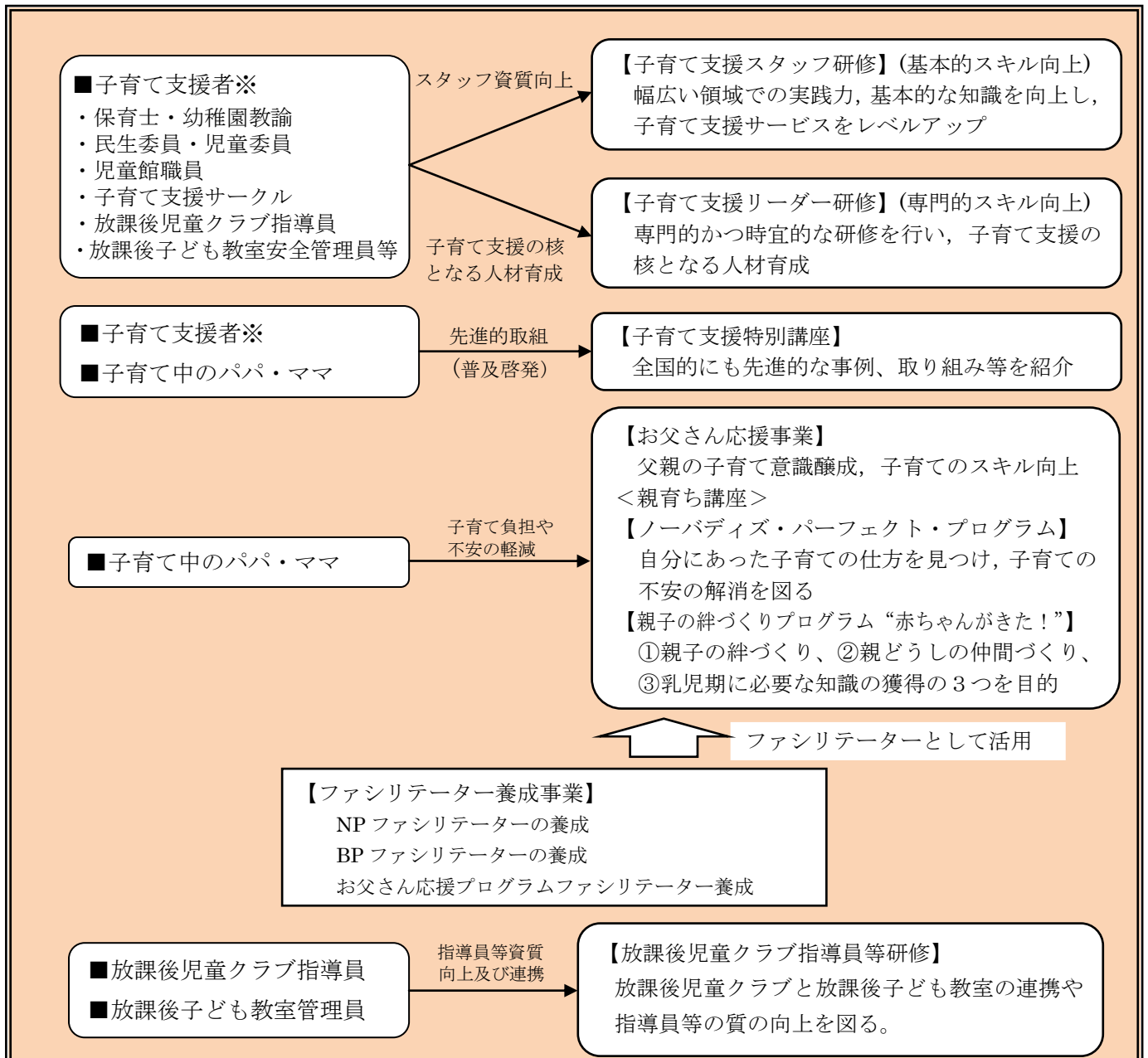
エ. NPファシリテーター養成【新規:補正】（県補助事業）（事業費 2,405,887円）

| | |
|-----------|---|
| <p>概要</p> | <p>ノーバディズ・パーフェクト・プログラム (通称 NP) 及び親子の絆づくりプログラム “赤ちゃんがきた!” (通称 BP) の普及を図るため, NPO 法人こころの子育てインターねっと関西に委託してファシリテーターを養成した。</p> |
| <p>内容</p> | <p>○NP ファシリテーター養成講座 期 間 平成22年9月12日~15日の4日間 受講者 14人</p> <p>○BP ファシリテーター養成講座 期 間 平成22年12月4日・5日の2日間 受講者 10人</p> <p>◇NP ファシリテーター, BP ファシリテーターのスキルアップ研修 日 程 平成23年3月15日 午前:BP, 午後:NP 受講者 NP:24人 (22年度財団養成者12人+その他12人) BP:10人 (22年度財団養成者12人+その他2人)</p> |

オ. 親育ち講座運営支援事業【新規：補正】（県委託事業）（事業費 8,156,568 円）

| | | | |
|----|---|---|--|
| 概要 | ノーバディズ・パーフェクト・プログラム（通称 NP）を実施する団体を募集し、実施経費を補助した。親子の絆づくりプログラム“赤ちゃんがきた！”（通称 BP）を実施する市町を募集し、実施経費を負担した。 | | |
| 内容 | ≪NP≫ 実施団体 子育て支援団体，大学等 13 か所 受講者数 延べ 167 人 ファシリテーター 26 人のうち，13 人は 22 年度財団養成者を配置した。 | ≪BP≫ 実施市町 5 市町：広島市，福山市，海田町，世羅町，安芸太田町 受講者数 延べ 63 人 ファシリテーター 8 人のうち，7 人は 22 年度財団養成者を配置した。 | |

人材育成事業について



3 子育て応援協働事業



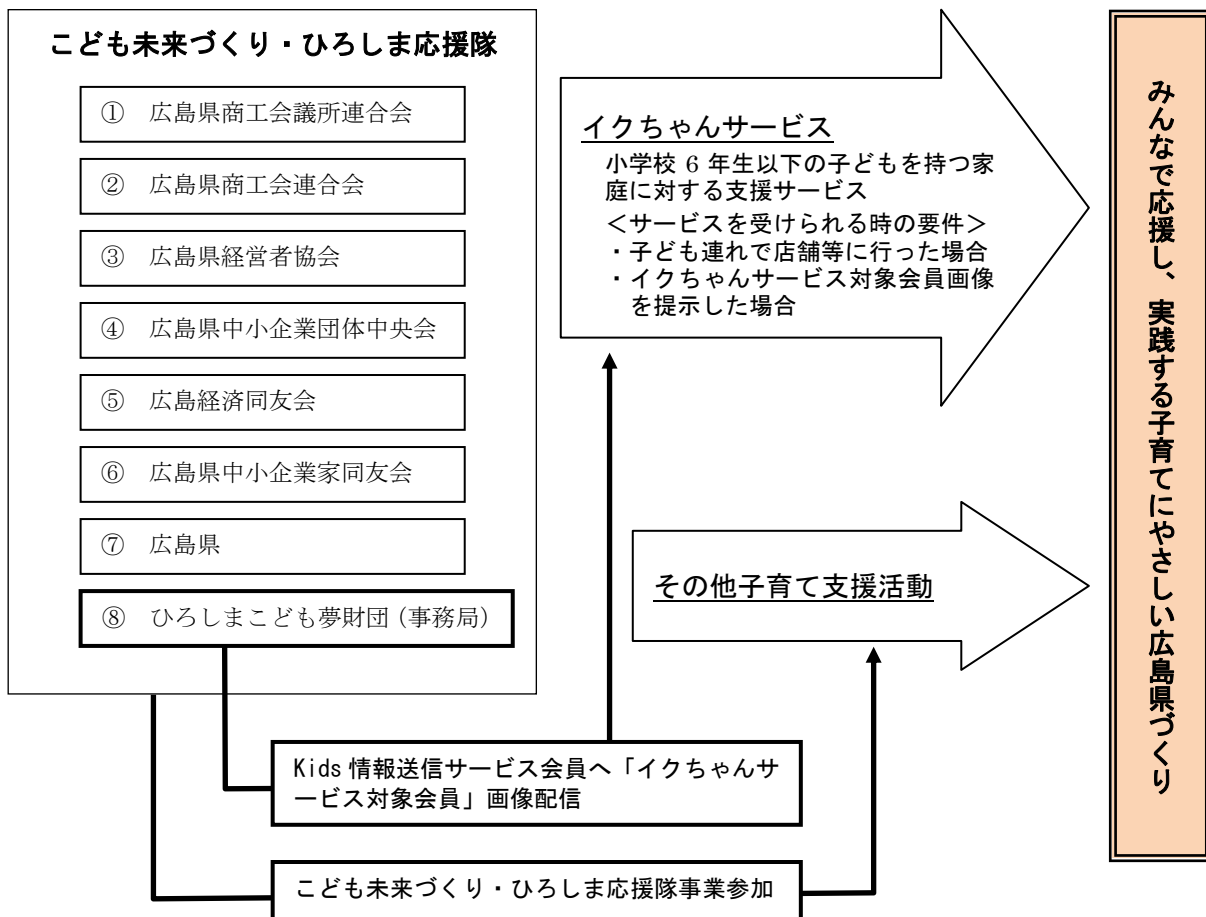
企業、地域、大学等と一緒に
子育て応援展開！

(1) こども未来づくり・ひろしま応援隊事業（事業費 0円）

| | |
|----|--|
| 概要 | 企業等が積極的に子ども・子育てにやさしい取組みを行うために必要な事業を推進するために設置された「こども未来づくり・ひろしま応援隊」に事務局として参画する。 |
| 内容 | ① Kids 情報送信サービス会員へ「子育て応援イクちゃんサービス対象会員」画像を配信 ② こども未来づくり・ひろしま応援隊が実施する事業の運営・参加 |

22年度、こども未来づくり・ひろしま応援隊はどんな取組みをしたの？

- ◎ 子育て応援イクちゃんサービスの普及・推進
 - ◎ 「つくってみようよ！自分の朝ごはん」の実施（平成18年度から）
 - ・応募児童数 929人
 - ◎ フラワーフェスティバルへの「イクちゃんベビールーム」の設置（平成20年度から）
 - ・5つのホテル（場所）及び4つの子育て応援団体（ボランティア）の協力により、実施
 - ANA クラウンプラザホテル，エソール，東急イン，ホテルサンルート，三井ガーデンホテル
 - ・利用者数（3日間の延べ人数） 1,199人
 - ◎ 子育て応援団すこやか2010への参加（ブース設置）
 - 5月22日（土）、23日（日） 来場者 約40,000人
 - ◎ フードフェスタへの参加（ブース設置）
 - 10月30日（土）、31日（日）ブース訪問 約2,000人
- など



(2) おうちでデキル親子スキルアップ事業 (事業費 100,000 円 : 県民意識啓発事業に計上)

| | |
|----|---|
| 概要 | 子育て当事者の多様な経験談・アドバイスや地域で活動している子育て支援者の取り組みを紹介することなどを通して、子育てがもっと楽しくなり、子育てに「夢」が広がるよう、みんなでパパ・ママを応援する情報を提供した。 |
| 内容 | <p>① 携帯電話・パソコンを活用した子育て応援ワンポイント・アドバイス配信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Kids 情報送信サービスを活用して、Kids 会員へ子育て中の悩み・不安に思っていることなど「チョイ先パパ・ママ」にアドバイスを受けたいと思っている質問を募集 ・ 質問についての体験談・アドバイスについて Kids 情報送信サービスを活用して募集 ・ Kids 会員の質問そして体験談・アドバイスを携帯サイトで情報提供 <p>< 質問件数 9 件、アドバイス掲載件数 延べ 80 件 ></p> <p>② 広島エフエムの番組 Over The Rainnbow の中で papamama smile club を放送</p> <p>★毎週火曜日、14 時 34 分～14 時 44 分 (10 分間) 放送★</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子育てがもっと楽しくなり、子育てに「夢」が広がるような、みんなでパパ・ママを応援する情報を発信するため、スポンサー企業の協力を得て、広島エフエム放送において地域で活動している子育て支援者の活動などを紹介するとともに、医師 (小児科、歯科等) によるパパ・ママの家庭内での看護や子どもの健康に役立つ情報をホットに提供。 |

(3) 親子で出かけやすい環境づくり応援事業 (事業費 0 円)

| | |
|------|---|
| 概要 | 祭りやイベントの際、授乳やオムツ替えのできるスペース「イクちゃんベビールーム」の設置を促進するなど親子で出かけやすい環境づくりを支援した。 |
| 実施時期 | 随時 |
| 内容 | イベント等で「イクちゃんベビールーム」の設置や設置促進のためイクちゃん着ぐるみ、パネル、のぼり、ジャンパー等を貸出し |

○22年度はどこへ「イクちゃんベビールーム」を設置したの？



尾道港まつり、呉みなと祭、竹原たけまつり、フラワーフェスティバル、福山バラまつり、府中産業メッセ、三原やっさままつり、千代田夏まつり、タカノ橋商店街 26 夜祭 (常設化)、庄原よいところまつり、熊野筆まつり、さとやま博プレウォーキング大会、豊松ふれあい祭、西条酒まつり、フードフェスティバル、神石高原町三和の祭、竹原憧憬、かえっこバザール、環境の日ひろしま大会、尾道子育て支援イベント、食と流通に関する親子体験型学習事業、三原市健康ウォーキング大会、ワッショイ海田、ふれあい福祉まつり、まちなかフリーマーケット、「宇宙の話を聞こう」講演会、「子育てするならわがまちで事業」3 会場

※アンダーライン部分が 22 年度からはじめたところです！

平成 21 年度 22 会場 → 平成 22 年度は 29 会場設置

(4) 子育て応援フリーマガジン協働・連携事業（事業費 0円）

| | |
|----|---|
| 概要 | 多様な主体の協働による広島県方式の子育て応援活動を進めていくため、ひろしまこども夢財団、こども未来づくり・ひろしま応援隊、企業がお互いに協働・連携し、フリーマガジン(年6回発行)を通して子育て世代が自信をもって子どもを育てられる環境づくりを推進した。 |
| 内容 | <ul style="list-style-type: none"> 多様な主体の協働による子育て応援の取組 地域で活動するNPOと子育て当事者との繋がりのおかげとなる情報の配信 など |

<概要>

| ルール広島版（協働・連携事業） | ママンペール（後援） |
|---|--|
| <p>子育てやママライフ時間を楽しむための、「子育て当事者参加型」フリーマガジン。(H21.4創刊)</p> <p>応援隊のページを通して、「あらゆる主体が一緒に取り組む広島県方式の子育て応援のカタチ」を伝えている。</p> <p>○配布場所 広島市，呉市，東広島市，廿日市市，大竹市，安芸高田市，府中町，海田町，坂町，熊野町，北広島町，安芸太田町内の保育所，幼稚園ほか</p> <p>○発行部数 4万部（隔月刊）</p> <p>○発行者 ㈱第一エージェンシー（広島市）</p> <p>◆提供紙面 2ページ</p> | <p>ママもパパも子育てをもっとお洒落に、ストレスなく、明るく楽しんでもらうために、タイムリーな子育て応援情報を掲載（H20.4創刊）</p> <p>子育て支援者情報や子育て応援イクちゃんサービス店舗を掲載し、社会の子育て応援活動を発信。</p> <p>○配布場所 広島市，呉市，東広島市，廿日市市，府中町，海田町，坂町，熊野町内の保育所，幼稚園，公民館，小児科医ほか</p> <p>○発行部数 10万部（季刊）</p> <p>○発行者 ㈱トマトコーポレーション（広島市）</p> <p>◆提供紙面 2ページ</p> |

(5) 県民意識啓発事業【新規】（県委託事業）（事業費 20,003,658円）

| | |
|----|--|
| 概要 | 広島県方式の「みんなで子育て応援」のきっかけづくりとして「子育て応援メッセージ」を募集して、ホームページで紹介するなど、県民の子育て応援意識の啓発を図る「オレンジリボンキャンペーン」を展開した。 |
| 内容 | <p>◇みんなで子育て！オレンジリボンキャンペーンの実施◇</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 『まず、子育て親子への「声かけ」からはじめよう！』をキャッチフレーズに、オレンジリボンをつけて、子育て親子に積極的に声をかける「オレンジリボンナビゲーター」になるよう呼び掛け、子育て応援の輪を県全体に広がっていくよう意識啓発を行った。 ▶ テレビ・ラジオを使って、オレンジリボンキャンペーンを告知した。 <ul style="list-style-type: none"> ・在広4局のTVで各局28本，計112本のテレビスポット放映 ・ラジオは2局で各局20本，計40本のラジオスポット放送 ▶ 子育て応援メッセージを募集し、「みんなで子育て！オレンジリボンキャンペーン」サイトで紹介した。（応募件数 153通） <p>■広報 リーフレット，オレンジリボン，オレンジリボンナビゲーターチラシ（名刺大）などの広報資材（約16万セット）を使って，実施した。</p> |

(6)「子育てするならわがまちで！」普及事業【新規】(県委託事業)(事業費 13,531,537円)

| | |
|-----|--|
| 概 要 | 地域における、多様な主体の協働による子育て応援のきっかけづくりとして、市町の区域を越えた子育て応援に取り組むNPO等を中心とした実行委員会が行う子育て応援事業に助成し、地域ぐるみの子育て応援の促進を図った。 *10/10の補助率で補助 |
|-----|--|

《事業実施概要》

| No. | テーマ | 実行委員会名 | 参加者(人) | 助成額(円) |
|-----|--|-------------------------------|--------|-----------|
| 1 | 乳幼児から出会うアート体験(積み木・モザイク・ビーズなどを使って) | 赤ちゃんだってアート体験実行委員会 | 307 | 500,000 |
| 2 | 子どもの気持ちによりそえる大人を増やそう! | 癒しの子育て実行委員会 | 293 | 900,000 |
| 3 | 親子でものづくり! 工作・アート FESTA2010 ひろしま | 工作・アート FESTA 実行委員会 | 687 | 1,100,000 |
| 4 | まちの子育て 田舎の子育て ～体験から学びあう子育て支援～ | 子ども自然体験交流ネットワーク | 176 | 700,000 |
| 5 | 「食育&エコ育」子育てプロジェクト | 「食育&エコ育」子育てプロジェクト 実行委員会 | 710 | 1,061,430 |
| 6 | 知って安心!!こどもの病気とママ・パパにできる応急処置 | 地域の小児医療を学び子育てに 活かすネットワークの会 | 490 | 800,000 |
| 7 | 親や子育て支援者のカウンセリングマインドを育てる取組を広げよう! | ハートフル・マインドケア in 広島 | 405 | 1,100,000 |
| 8 | 安心して多胎児を産み育てる環境づくりをめざして～みんなでつなごう多胎育児のわ～」 | ひろしま多胎育児応援委員会 | 50 | 495,396 |
| 9 | パパママ応援 1DAYトリップ | びんご子育て応援ネットワーク | 471 | 1,100,000 |
| 10 | こども食育交流イベント 「モグモグたんけんたい」 | モグモグたんけんたい実行委員会 | 242 | 900,000 |
| 11 | 「からだに優しい自然療法のホームケアを学ぼう」～こんな時どうする!? 子どもの病気・ケガ～ | ワクワク子育て実行委員会 | 314 | 788,558 |
| | | 計 | 4,145 | 9,445,384 |

(7)「出会いのチャンス！！」創出事業【新規】(県補助事業)(事業費 2,202,265円)

| | |
|----|--|
| 概要 | <p>出会いの機会が少ない若者のため、コミュニケーション力向上等を図るセミナー、イベントを開催し、「出会いのチャンス」を創出した。</p> |
| 内容 | <p>① 未婚・晩婚から考えるセミナー（共催） と き 平成 22 年 10 月 31 日（日） 主催者 広島商工会議所青年部 講演 講師 白川桃子 ... 「婚活時代」（山田昌弘氏と共著） 演題 「婚活時代」～結婚したくてもできない男，結婚したくてもしない女～ 参加者 300 人</p> <p>② 「出会いのチャンス」創出事業（委託） (1) 恋愛力向上セミナー&てっぱん交流会 と き 平成 22 年 12 月 9 日，16 日，平成 23 年 1 月 23 日 3 日間 ところ 広島市内 参加者 延べ 138 人（男 80 人，女 58 人）</p> <p>(2) しあわせ街道！恋愛塾 と き 平成 22 年 11 月 23 日，12 月 11 日，1 月 15 日，2 月 12 日 ところ 尾道市内 参加者 延べ 67 人（男 40 人，女 27 人）</p> |

(8)子育て環境改善事業【拡充】(県委託事業)(事業費 27,357,959円)

| | |
|----|--|
| 概要 | <p>企業の子育て支援の取組を引き出すとともに、その取組を積極的に広報し、親子ででかけやすい環境づくりを推進 ※広島県緊急雇用対策事業として、臨時職員 5 名を採用。</p> |
| 内容 | <p>① 子育て応援イクちゃんサービス企業・店舗の新規開拓 ・県内企業・店舗に訪問等し、イクちゃんサービスに参加するよう働きかけた <参加店舗数 4,110 店舗（H23.3.31 現在）：1,294 店舗の増></p> <p>② 「つくってみようよ！自分の朝ごはん」の実施（再掲） ・応募児童数 929 人 ・協力企業数 10 企業 ... 応募作品の審査選考，表彰・記念品授与</p> <p>③ 子育て応援団すこやか 2010 へ参加（再掲） 来場者 約 40,000 人</p> <p>④ フードフェスタへの参加（再掲） ブース訪問 約 2,000 人</p> <p>⑤ サービス参加企業と子育て家庭の意見交換会 ・開催カ所 広島市，三原市，福山市 ・参加者数 企業等 42 社 54 人，子育て家庭 57 人</p> <p>⑥ イクちゃんキャラバン ・サービス参加店の子育て応援イベントに参加してサービスの PR 等を行う 15 回</p> <p>⑦ 子育て応援イクちゃんサービス参加証 ・サービス参加店舗であることを店員・子育て家庭に周知するため店舗内掲示用の参加証を作成して配布した。</p> |

(9)子育て応援バリアフリー推進等補助事業運営事業【新規：補正】（県委託事業）（事業費 7,340,052 円）

| | |
|----|--|
| 概要 | 広島県が行う「子育て応援バリアフリー等補助事業」の円滑な執行のため、補助事業に関する照会への対応、申請・実績報告事務の支援を行った。 |
| 内容 | <p>① 子ども対応型イクちゃんトイレの設置 補助額 1カ所あたり 50 万円を限度 1,830 か所</p> <p>② イクちゃんベビールームの設置 補助額 1カ所あたり 30 万円を限度 954 か所</p> <p>③ 施設等入口の段差解消 補助額 1カ所あたり 20 万円を限度 129 か所</p> <p>④ イベントでのイクちゃん託児室の設置 補助額 1カ所あたり 30 万円を限度 11 か所</p> |

(10)子育て家庭外出支援事業【新規：補正】（県補助事業）（事業費 289,366 円）

| | |
|----|--|
| 概要 | ノーバディズ・パーフェクト・プログラム、子育て支援特別講演会において、託児を実施するに当たり、広島県の「子育て応援バリアフリー等補助事業」の“イベントでのイクちゃん託児室”を活用した。 |
| 内容 | <p>○ノーバディズ・パーフェクト・プログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安田女子大学との共催 9/21～11/9 の 8 日 託児人数 1日当たり 20 人 ・広島文化学園大学との共催 10/23～12/18 の 8 日 託児人数 1日当たり 20 人 <p>○子育て応援特別講演会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの事故は予防できる 3/12 託児人数 13 人 |

(11)企業協働児童養護施設寄附事業（事業費 1,087,140 円）

| | |
|----|--|
| 概要 | 企業から受けた寄附金を県内の児童養護施設へ寄附した。（広島銀行とアリコジャパンによる共同社会貢献プログラムから受ける指定寄附を県内 12 か所の児童養護施設に寄附） |
| 内容 | <p>平成 22 年 5 月期 各施設 30,000 円 計 360,000 円</p> <p>平成 22 年 11 月期 各施設 60,000 円 計 720,000 円</p> <p>年度計 各施設 90,000 円 計 1,080,000 円</p> <p><対象 12 施設></p> <p>似島学園（広島市）、広島修道院（広島市）、八幡学園（広島市）、 救世軍豊浜学寮（呉市）、仁風園（呉市）、救世軍愛光園（呉市）、 子供の家三美園（尾道市）、広島新生学園（東広島市）、 光の園摂理の家（廿日市市）、津田子供の家（廿日市市）、 こぶしヶ丘学園（福山市）、福山ルンビニ園（福山市）</p> |

4 特別事業



子どもたちが「夢」を持って
成長できるよう、基金を活用！

(1) 広島県子ども夢基金活動助成事業(事業運用等:県教育委員会)(事業費 3,915,060円)

| | |
|----|--|
| 概要 | 21世紀を担う子どもたちが、健やかで豊かな人間性や社会性を育み、大きな夢を持って成長できるよう、広く寄付金を募集し、この財源を基に、民間団体等が行う児童の健全育成を目的とする活動等の支援を行った。 |
| 内容 | <p>児童の健全育成を目的に活動した39団体に対して、合計3,834千円を助成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回助成(5月募集)・・・20団体 1,731,000円 ・第2回助成(9月募集)・・・6団体 787,000円 ・第3回助成(1月募集)・・・13団体 1,316,000円 <p><助成限度額> 300,000円</p> <p><対象></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動、自然体験、スポーツ、文化交流など子どもの豊かな心を育てる活動 ・読書活動、グループ研究、探検活動など子どもの知的好奇心、探究心を育てる活動 |

(2) ふるさと納税活用事業【拡充】(事業費 6,689,625円)

[ふるさと納税者 ⇒ 広島県 ⇒ ひろしま子ども夢財団 ⇒ 実行委員会等]

| | |
|----|---|
| 概要 | ふるさと納税制度により広島県に納められた寄付を、県からの補助金として受け「広島県子ども夢基金特別会計」に積み立てる。財団はこの補助金を財源に子育て支援を行う団体等に補助し、子どもや子育てにやさしい取組を支援した。 |
| 内容 | <p>☆積み立てた金額…16,791千円(22年度分 7,393千円, 23,24年度分 9,398千円) 平成22年度で実施した事業(22年度実績 7,068千円 繰越 325千円)</p> <p>① 親育ち応援研修(平成22～24年度 1,914千円, 22年度実績 379千円) 実施団体:(財)ひろしま子ども夢財団 事業概要:「ノーバディズ・パーフェクト・プログラム」実施 大学生が保育スタッフとして参加し、乳幼児や親とふれあうことにより、生命の尊さや家族の大切さを実感し、次代の親育てにつながることから大学と共催で実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安田女子大学との共催 9/21～11/9 受講者14人 ・広島文化学園大学との共催 10/23～12/18 受講者9人 |

内 容

- ② 瀬戸内絵画教室(平成 22～23 年度 3,000 千円, 22 年度実績 1,500 千円)
 実施団体：公益財団法人ひろしま文化振興財団
 事業概要：次代を担う小学生の豊かな心を育むため、プロの画家の指導を受けながら瀬戸内海の美しさや魅力を体感する絵画教室を開催
- ・瀬戸内絵画教室 I (廿日市市) 8 月 参加親子 46 組
 - ・瀬戸内絵画教室 II (尾道市) 10 月 参加親子 8 組
 - ・作品展示 広島会場 来場者 200 人
福山会場 来場者 623 人
 - ・瀬戸内海スケッチ旅行 (尾道市) 1 泊 2 日 参加児童 23 人
- ③ 子どもの夢スポーツ応援事業(平成 22～24 年度 10,000 千円, 22 年度実績 3,190 千円)
 実施団体：ひろしま子ども夢スポーツ応援事業実行委員会
 事業概要：小中学生にスポーツの素晴らしさや楽しさを伝え、夢や目標に向かって努力することの大切さを学んでもらうため、広島東洋カープ選手 OB によるスポーツイベント開催
- ・ひろしま野球ドリームトークショー 6/26 参加者約 220 人
 - ・ひろしま野球ドリームデー 1/15 参加者約 400 人
 - ・夢スポーツ応援教室 10～11 月 8 市町で開催 参加者延べ 445 人
- ④ 子どもの夢育成事業(平成 22 年度 2,000 千円, 22 年度実績 2,000 千円)
- 「ビックブックによる読み聞かせ活性化支援事業」(1,250 千円)
 実施団体：ひろしま子どもの読書活動団体等ネットワーク協議会
 事業概要：大型絵本・大型紙芝居を購入し、閲覧・貸出しを行うことにより、読書推進や読書ボランティアの活動の活性化などの促進
- ・図書購入 大型絵本 133 冊, 大型紙芝居 21 冊
 - ・図書貸出 大型絵本 延べ 162 冊, 大型紙芝居 延べ 10 冊
- 「一万ピースの積み木」による体験活動支援事業 (750 千円)
 実施団体：福山市レクリエーション協会
 事業概要：間伐材から作られた積み木を購入して子ども達の体験活動に活用し、創造性などの育成や環境問題について考えるきっかけづくり
- ・積み木購入 11,500 ピース (立方体, 直方体, 台形の 3 種)
 - ・積み木貸出 福山市レクリエーション協会
広島県立福山少年自然の家
福山市立神村小学校
福山市立箕島小学校